



India Weekly

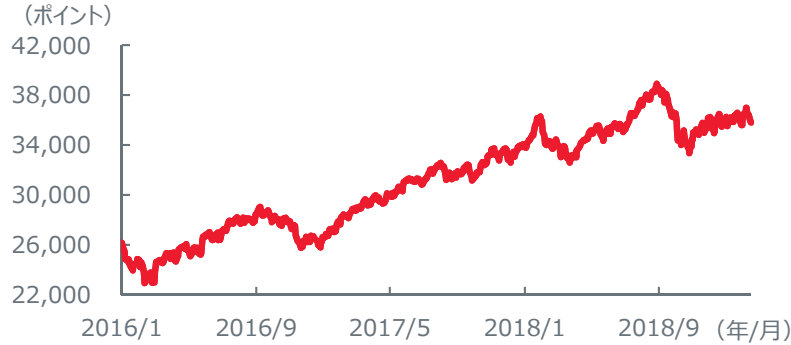
2019年2月18日

情報提供資料



(対象期間：2019/2/11～2019/2/15)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年2月15日)



【株式市場】

週初は、12日の取引時間終了後に発表される1月の消費者物価指数（CPI）などの経済指標への警戒感からインド株式市場は下落しました。CPIは市場予想より低い上昇率となりましたが、原油価格が上昇したことなどが嫌気され、その後も週を通じて軟調となりました。15日はジャム・カシミール州でのテロを受けて地政学リスクが意識されたことも重石となりました。

2019/2/8	2019/2/15	変化率
36,546.48	35,808.95	-2.02%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年2月15日)

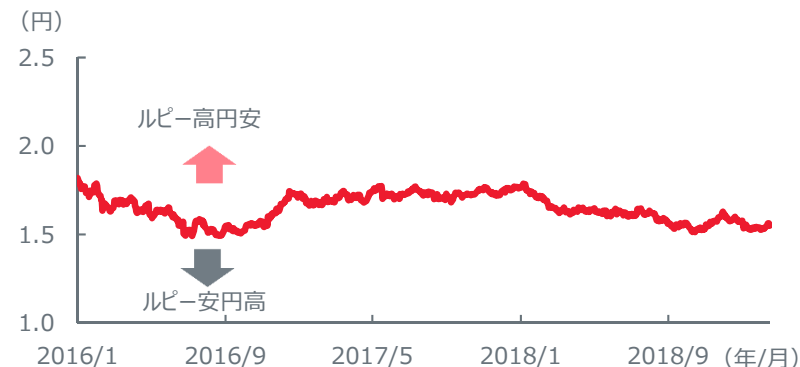


【債券市場】

12日に発表されたCPI上昇率が市場予想を下回ったことを受けて4月の追加利下げの期待が高まり、週半ばにインド10年国債利回りは低下しました（価格は上昇）。しかし、その後原油価格の上昇が嫌気されて10年国債利回りは上昇に転じ、週間では小幅な上昇となりました。

2019/2/8	2019/2/15	変化幅
7.335	7.359	+0.024

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年2月15日)



【為替市場】

ルピーは直接投資（FDI）の資金流入への思惑などを背景に週の半ばに対米ドルで上昇しましたが、その後原油高などを受けて反落し、週間では小動きとなりました。円が対米ドルで下落したことから、対円では上昇となりました。

2019/2/8	2019/2/15	変化率
1.541	1.550	+0.60%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。